

福島第一原子力発電所

3号機 燃料吊り上げ試験の実施について（速報）

< 参 考 資 料 >
 2 0 2 0 年 1 0 月 2 6 日
 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー

- 10月23日より3号機使用済燃料プールにおいて、これまでに吊り上げ不可であることを確認している燃料4体※を対象に、規定荷重1,000kgによる吊り上げ試験を開始しました。
 ※内訳～2020年5月21日～22日に実施したハンドル変形燃料の吊り上げ試験にて吊り上げ不可であることを確認：3体（次頁④⑩⑪）
 第26回目分の燃料装填作業(2020年6月19日)にて吊り上げ不可であることを確認した燃料：1体（ハンドル変形なし）（次頁⑰）
- 10月23日は、上記燃料4体のうちハンドル変形燃料3体を対象に試験を実施し、1体の燃料（次頁⑪）が燃料ラックから数cm吊り上げができることを確認しました。当該燃料については、試験後、燃料ラックに戻しています。
- 吊り上がらなかった2体の燃料について、ラックとの隙間の状態を確認のうえ、燃料取り出し作業の空き時間を利用し、改めて小ガレキ撤去ツールを適用し、再度吊り上げ試験を実施するとともに、残りの1体についても準備が整い次第、試験を実施する予定です。（作業進捗を見ながら日程は調整）

今回実施

分類	ハンドル変形燃料(3体)			変形なし(1体)
写真				
場所 (P2参照)	④	⑩	⑪	⑰
吊り上げ 可否	× (試験は継続)	× (試験は継続)	○	ガレキ撤去 実施後に試験

【参考】燃料配置図

